

平成28年度実質当初予算 健康福祉部主要施策の概要

◎予算編成のポイント

- ・ 人口減少問題が大きな政策課題となっている中、「いしかわエンゼルプラン2015」に基づき、少子化対策のより一層の充実・強化を図る。
- ・ 団塊の世代が後期高齢者となる2025年を見据え、健康寿命の延伸、介護・福祉人材の確保と資質の向上、認知症施策の推進など、高齢化対策の積極的な展開を図る。
- ・ 地域における医療提供体制の確保・充実に向けた各種事業を推進する。

◎重点主要施策の概要

- 少子化対策については、未婚化・晩婚化対策として、企業における結婚支援の取り組みを積極的に後押しするとともに、「いしかわ結婚支援センター」を設置し、結婚支援体制を強化する。また、第2子以降の不妊治療に対する支援制度の創設や、放課後児童クラブにおける第3子以降の子どもの利用料の原則無料化など、結婚から妊娠・出産、子育てまでの切れ目のない支援を充実させる。
- 高齢化対策については、団塊の世代が後期高齢者となる2025年を見据え、働く世代の健康づくりの支援など、健康寿命の延伸に向けた取り組みや、福祉人材センターの機能強化や福祉総合研修センターにおける効果的な研修の実施などの介護・福祉人材の確保と資質の向上に向けた取り組みを積極的に展開するほか、増加する認知症高齢者等への対応を強化する。
- 障害者施策については、障害者差別解消法の施行を踏まえた専門相談窓口の設置や障害者スポーツの裾野の拡大などを図る。
- 医療提供体制の確保・充実については、引き続き医療従事者の確保対策等に取り組むとともに、県立中央病院の建て替えについては、平成29年度中の開院を目指し、着実に整備を進める。

平成28年度実質当初予算 健康福祉部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
1 結婚や出産の希望がかない安心して子育てできる社会づくり		
(1) 結婚を希望する男女への支援体制の強化		
・ いしかわ結婚支援推進事業費	29,500	<ul style="list-style-type: none"> ㊦「いしかわ子育て支援財団」に「いしかわ結婚支援センター」を設置(財団名称を「いしかわ結婚・子育て支援財団」に改称) ㊦「いしかわ企業版しあわせアドバイザー」を設置し、結婚支援に取り組む企業を「いしかわ婚活応援企業」として認定 ㊦縁結びistによる成婚数の倍増に向けた活動費の支援 ㊦情報誌を活用した若者への結婚の魅力発信などによる結婚支援の取り組み強化
(2) 子育てに対する精神的不安と母子の健康に関する不安の解消		
・ 妊娠専門相談事業費	4,395	不妊や妊娠の悩みに関する専門相談窓口の設置
・ 不妊治療助成事業費	191,191	体外受精や男性不妊治療等不妊治療費に対する助成
・ ㊦第2子以降不妊治療支援事業費	8,000	第2子以降の出産のための助成の充実(夫婦につき6回→出産につき6回)
・ ㊦マイ保育園事業費	58,710	子育て支援総合アドバイザー(㊦保育士に加え保健師を配置)による、妊娠期からの相談支援体制の充実
・ ㊦産後子育て家庭サポート事業費	4,000	産後間もない家庭への訪問型サービスの実施、㊦訪問型サービス従事者への研修の実施など
・ 在宅育児家庭通園保育モデル事業費補助金	24,000	3歳未満児を持つ在宅育児家庭に対する通園に準じた保育サービスの実施
・ ㊦病児保育体制充実強化事業費	1,000	病児保育の全市町での実施に向けた専門研修の実施
・ 三世代ファミリー同居・近居促進事業費	14,500	三世代の同居・近居を促進するための住宅の新築・増改築等に対する助成
・ ㊦多世代交流拠点「しあわせのいえ」運営事業費補助金	10,000	地域で子育てを支える先進的モデルの実施
(3) 子育てに係る経済的負担の軽減		
・ 多子世帯保育料無料化事業費補助金	374,000	18歳未満の子どもが3人以上いる世帯の第3子以降の保育料の無料化
・ ㊦多子世帯放課後児童クラブ利用支援事業費補助金	21,000	18歳未満の子どもが3人以上いる世帯の第3子以降の放課後児童クラブ利用料の原則無料化
・ 乳幼児医療費補助金	467,868	現物給付方式等(市町選択制)による医療費助成

事業名	金額(千円)	説明
・ひとり親家庭等医療費補助金	176,954	現物給付方式等(市町選択制)による医療費助成
(4) 子育てを支える人材の確保		
・㊦福祉人材センターによる保育人材のマッチング機能の強化	4,000	㊦保育士OBコーディネーターの配置
・㊦潜在保育士再就職準備金貸与事業費補助金(第一次3月補正含む)	54,600	離職した保育士に対する再就職のための準備金貸与制度の原資を補助
(5) 子どもの健やかな育ちへの支援		
・子ども虐待防止総合対策推進事業費	69,158	関係機関の連携による虐待の早期発見、子ども虐待防止の周知(オレンジリボン・キャンペーン)など
・ひとり親家庭児童学習支援事業費	16,713	大学生等の学習支援ボランティアによる学習教室の開催など
・㊦資格取得資金貸与事業費補助金(第一次3月補正含む)	79,894	職業訓練機関で資格取得を目指すひとり親に対する入学準備金・就職準備金貸与制度の原資を補助
・㊦高卒認定試験受験対策事業費補助金	1,500	ひとり親家庭の親及び子の高卒認定試験受験対策講座の受講料に対する助成
・㊦児童養護施設退所者等自立支援資金貸与事業費補助金(第一次3月補正含む)	121,564	児童養護施設退所児童等に対する家賃や生活費等の貸与制度の原資を補助
・保育環境整備事業費補助金	730,800	認定こども園・保育所 施設改修 14カ所 放課後児童クラブ 施設整備 8カ所 施設改修 10カ所 児童館 施設改修 3カ所 児童養護施設 施設改修 3カ所
(6) ワークライフバランスの質の向上		
・㊦ワークライフバランス推進事業費	13,500	企業の取り組み内容の向上に向けた支援 ・㊦先進事例集の作成や実践支援セミナーの開催 ・専門コンサルタントによる相談、情報交換会の開催 ・育休からの職場復帰を支援するセミナーの開催など 大学生に対する普及啓発の推進 ・将来を見据えたライフプランセミナーの開催など
2 団塊の世代が後期高齢者となる2025年に向けた対応		
(1) 健康寿命のさらなる延伸に向けた取り組み		
・㊦働く世代の健康づくり支援事業費	3,500	食と運動による健康づくりを実践する企業への支援
・いしかわヘルシー&デリシャスメニュー開発・普及事業費	3,000	㊦家庭で作れる身近なメニューの開発、料理教室の開催
・50才からの足腰強化推進事業費	1,000	集団健診の場を活用した運動機能の低下を予防する教室の開催など
・歯と口腔の健康づくり推進事業費	4,500	歯周疾患予防の重要性を啓発する出前講座の開催など

事業名	金額(千円)	説明
(2) 介護・福祉人材の確保と質の向上		
・ 介護・福祉の仕事の魅力伝道師派遣事業費	2,600	事業所職員等が高校に向向いて介護・福祉の仕事のやりがいや、介護福祉士・保育士養成施設等をPR
・ ⑩介護福祉士等修学資金貸与事業費補助金 (第一次3月補正含む)	292,449	介護福祉士養成校の在学者に対する修学資金貸与制度の原資を補助 貸与枠の拡大(90人→135人)
・ ⑩介護・福祉人材インターンシップ促進事業費	2,400	事業所のインターンシップ受入体制等の充実による大学生の介護・福祉分野への就職促進
・ ⑩元気な中高年介護分野参入促進事業費	4,500	就業希望者への介護の基礎的な知識・技術を学ぶ入門研修や職場体験の実施など
・ ⑩潜在介護人材再就職準備金貸与事業費補助金 (第一次3月補正含む)	123,200	離職した介護職員に対する再就職のための準備金貸与制度の原資を補助
・ ⑩福祉人材センターによる介護・福祉人材のマッチング機能の強化	1,900	本多の森庁舎への移転によるハローワーク等との連携、事業所訪問による求人情報等の充実、求人・求職ニーズにきめ細かく対応する提案型マッチングの実施
・ ⑩働きがいのある福祉職場(仮称)認証制度構築事業費	3,000	職員の育成・定着に積極的に取り組む事業所に対する認証基準の策定と認証取得への支援
・ ⑩介護資格取得支援事業費	18,000	職員の研修受講料及び研修中の代替職員の賃金を補助
・ ⑩福祉総合研修センターの研修体系の見直しに基づく研修の充実	15,583	階層別研修・テーマ別研修の充実
・ いしかわ介護フェスタ開催費補助金	5,500	介護の知識や技能を競う介護技能グランプリを含め、介護の魅力を発信するイベントの開催
・ 実践介護技術出前講座費	1,000	小規模事業所に対するグランプリ優秀者等による介護技術の出前講座の実施
(3) 増加する認知症高齢者等への対応		
・ ⑩認知症初期対応力強化推進事業費	1,500	市町が設置する認知症初期集中支援チームの立ち上げ支援やスキルアップのための研修会の開催
・ 認知症医療体制推進事業費	4,500	かかりつけ医を対象とした認知症対応力向上のための研修会の開催など
・ ⑩薬剤師等認知症対応力向上研修事業費	1,700	薬剤師及び歯科医師を対象とした、認知症の早期発見や服薬指導、口腔ケア等に必要な知識に関する研修会の開催
・ 認知症介護サービス向上研修事業費	2,000	介護職員向け専門研修、小規模通所事業所を対象とした訪問研修の実施

事業名	金額(千円)	説明
・㊦認知症看護認定看護師教育課程開講準備費補助金	8,000	県立看護大学附属看護キャリア支援センターでの認知症看護認定看護師教育課程の開講準備(H29開講)
・㊦認知症医療提供体制整備費	125,000	認知症患者の受入機能の充実を図る医療施設への整備支援(13カ所)
・認知症地域サポート体制構築事業費	2,300	認知症施策推進会議や認知症フォーラムの開催
・㊦認知症ハートフルサポート企業・団体認定事業費	1,000	認知症を理解し、支援することを宣言したうえで、認知症サポーター養成講座の受講や、見守り活動などの取り組みを行う企業・団体を認定
・㊦若年性認知症相談支援事業費	2,000	若年性認知症の方への相談窓口を県立高松病院に設置
(4) 高齢者の健やかな暮らしへの支援		
・在宅医療・介護連携推進事業費	2,300	医療と介護の橋渡しを担うコーディネーターの資質向上など
・かかりつけ医のための医療・介護連携研修事業費補助金	2,200	かかりつけ医を対象とした医療と介護の連携に必要な知識や最新の老年医学に関する研修会の開催
・医療・介護情報共有推進事業費補助金	14,300	在宅医療・介護の患者(利用者)の情報を多職種で共有するIT基盤の整備
・㊦かかりつけ薬局推進事業費	3,000	薬の飲み合わせなどに関する相談会、介護職等との多職種連携に向けた薬剤師の資質向上研修の実施など
・在宅高齢者見守り等支援事業費	800	高齢者の不安を解消する傾聴ボランティアの養成など
(5) 介護保険制度の円滑な実施		
・介護保険給付費負担金	14,440,086	介護保険サービス提供に要する費用の県負担分
・地域密着型サービス施設等整備費補助金	913,300	施設整備 地域密着型特別養護老人ホーム 4カ所 認知症高齢者グループホーム 7カ所 小規模多機能型居宅介護事務所 5カ所 訪問介護看護事業所 4カ所 認知症対応型デイ 1カ所
(6) 高齢者の生きがいづくり対策		
・ゆーりんピック2016開催費補助金	12,825	会期 H28年5月21日、22日など 種目 卓球、テニス、囲碁など27種目 会場 いしかわ総合スポーツセンターなど23会場
・生きがいと健康づくり推進事業費補助金	66,973	いしかわ長寿大学の開催、全国健康福祉祭(長崎県)への選手団派遣など
3 障害者の自立と社会参加への支援		
(1) 能力や適性を生かした自立と社会参加		
・障害者就労支援事業所受注拡大事業費	1,500	企業からの受注機会拡大のための商談会の開催など

事業名	金額(千円)	説明
・ 地域との連携による授産商品開発支援事業費	4,550	地域の企業、大学等と連携した商品開発・販路開拓、事業改善コーディネーターによる支援など
・ 障害者ふれあいフェスティバル開催費補助金	8,200	障害者の日頃の芸術・文化活動の成果発表と福祉機器の展示など(H28年9月25日)
・ ㊦障害者スポーツ普及促進事業費	4,076	㊦裾野の拡大に向けたスポーツ教室の拡充、指導員の養成、㊦普及に向けた検討会の開催
(2) 障害福祉サービス等の充実		
・ 発達障害支援体制整備事業費	1,000	サポートコーチの派遣による市町の相談体制の強化
・ 障害者介護等給付費負担金	4,782,946	障害福祉サービス等の提供に要する費用の県負担分
・ 障害者支援施設等整備費補助金(第一次3月補正)	131,316	グループホーム 施設整備 5カ所 施設改修 1カ所 設備整備 6カ所
(3) 障害者と共生する社会の構築に向けた取り組み		
・ ㊦障害者差別解消推進事業費	2,500	専門相談窓口の設置、地域協議会の設置
4 安全で良質な地域医療の安定的な確保		
(1) 医師・看護師等の確保と資質の向上		
・ 緊急医師確保修学資金貸与事業費	144,000	金沢大学医学類特別枠入学者への貸与(新規枠10人)
・ 地域病院医師確保サポート事業費補助金	18,500	金大サポートチームによる産科など医師不足診療科の女性医師等に対する勤務支援体制の構築など
・ ㊦臨床研修医確保対策推進事業費	3,800	医学生に対する県内就業を誘致する臨床研修病院合同説明会の開催、㊦臨床研修医に対する県内での専門研修プログラムの紹介セミナーの開催など
・ ㊦産科医療体制強化事業費	4,200	㊦医学生に対する産科医研修プログラムの紹介セミナーの開催、助産師の実践力向上のための研修の実施など
・ 看護師等修学資金貸与事業費	89,220	能登北部公立4病院に就業を希望する看護学生への貸与(新規枠20人)など
・ ナースセンター再就業支援事業費	32,709	看護師等の離職者届出制度を活用した、離職者への就業斡旋や継続的な情報提供など
・ 看護師等再就業支援事業費	7,308	看護師等の再就業支援研修の実施
・ 専門的技術をもつ看護師育成事業費	19,440	認定看護師資格の取得支援など

事業名	金額(千円)	説明
<ul style="list-style-type: none"> ・ ㊦認知症看護認定看護師教育課程開講準備費補助金(再掲) 	8,000	県立看護大学附属看護キャリア支援センターでの認知症看護認定看護師教育課程の開講準備(H29開講)
(2) 医療提供体制の充実		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域医療構想策定費 	2,750	2025年を見据えた医療提供体制等に係る構想の策定
<ul style="list-style-type: none"> ・ 病床機能転換事業費補助金 	18,000	急性期後の受入を行う地域包括ケア病床(病床)への転換のための施設・設備整備への支援(5カ所)
<ul style="list-style-type: none"> ・ ㊦認知症医療提供体制整備費(再掲) 	125,000	認知症患者の受入機能の充実を図る医療施設への整備支援(13カ所)
(3) がん対策の充実		
<ul style="list-style-type: none"> ・ がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金 	18,000	地域における質の高いがん医療の提供体制を確立するための地域がん診療連携拠点病院の運営支援
<ul style="list-style-type: none"> ・ がん安心生活サポートハウス運営費 	14,870	がん患者の生活を重視した相談支援を行う、「がん安心生活サポートハウス」の運営など
(4) 県立中央病院の建替え	債務を含め	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新県立中央病院整備費 	19,555,000	建設工事
	債務負担	
<ul style="list-style-type: none"> ・ ㊦新病院への移転準備 	115,000	新病院への円滑な移転のための計画の策定など
5 身近な安全・安心が確保された社会づくり		
(1) 食の安全・安心確保総合対策の推進		
<ul style="list-style-type: none"> ・ いしかわ食の安全・安心・おもてなし店認証事業費 	1,600	「いしかわ食の安全・安心・おもてなし店」の認証支援など
(2) 危険ドラッグ対策の推進		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 危険ドラッグ対策推進費 	1,400	知事指定薬物・知事監視製品の指定、危険ドラッグ使用防止セミナーの開催など
(3) 総合的な自殺対策の展開		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自殺防止対策事業費 	22,000	予防に向けた普及啓発、高校生を対象とした出前講座の実施など
6 防災対策の充実強化		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害医療機能強化事業費 	3,000	災害派遣医療チーム(DMAT)の河川氾濫等の災害に対する研修の実施など
<ul style="list-style-type: none"> ・ 原子力防災緊急時医療施設整備事業費 	21,237	医療機関における放射線測定機器等の整備
<ul style="list-style-type: none"> ・ 原子力防災緊急時医療措置研修事業費 	26,216	医療従事者に対する研修等の実施